

国立大学法人山形大学で雇用する特別研究員-PD等の育成方針に基づく具体的取組

科学技術・イノベーション機構は、PD等の育成方針に基づき、関係部署の協力を得て、以下の具体的な取り組みを実施する。

○PD等のプロジェクト従事等による給与増・実践力強化・キャリアパス構築

・PD、RPD 給与支給額

区分	給与支給額	備考
①通常型	月額 36.2 万円 (年額 434.4 万円)	
②キャリア形成型	月額 40 万円 (年額 480 万円 (+45.6 万円))	キャリア形成のために研究室運営、教育支援に携わっていただく。
③プロジェクト従事型	月額 45.2 万円 (年額 543 万円 (+108.6 万円))	エフォート 20%分(若手研究者の自発的研究に準じる)でプロジェクトに従事する機会を提供する。 可否については PD 等としての採用後の受入研究者と相談の上決定する。

・CPD 給与支給額

区分	給与支給額	備考
①通常型	月額 44.6 万円 (年額 535.2 万円)	採用状況を踏まえて追加支援を検討。

○健康診断の実施、各種保険への加入(本人の傷害等、他者への賠償事故、本学の施設・設備の損壊等(国立大学法人総合損害保険の内容による))

○PD等へのメンター配置。メンターへのハラスメント防止研修実施、苦情処理体制の整備

○電子ジャーナル、共用機器の利用に際して、アカウント発行等によりアクセス確保

○トランスファラブルスキル習得プログラムの実施、分野の異なる研究者が交流する機会の提供

○PD等がライフイベントにより特別研究員としての採用を中断した場合であっても、採用期間の延長を希望した場合は原則として承諾。また、PD等が研究と生活を両立し、安心して研究に専念できるように次のダイバーシティ支援制度を実施

- ・研究支援員制度
- ・学会等参加時の保育・介護支援制度
- ・女性研究者へのノートパソコン貸出

キャリアステージに応じた研究者育成・支援パッケージ

多様な研究者がキャリアステージに応じて主体性を持って活動できるように、シームレスな人事制度・インセンティブ制度・支援制度等によるパッケージを構築し、研究者の育成・支援を行う。さらに、資源循環により魅力ある研究環境を構築し、研究者の卵の段階から育成するとともに大学への接続を強化することで、研究チームとしての総合力で研究力強化を図る。

研究者としてステップアップ キャリア形成支援

